

AWS トレーニング受講要件

オンライン クラスルーム

GTT - 2021/08/12

オンライン クラスルーム (仮想クラスルーム) での受講には PC およびインターネット接続環境、マイクとスピーカー、その他の機器が必要です。下記の要件をご確認いただき、ご用意をお願いいたします。

※ 要件を満たさない場合、トレーニングの視聴やテキストの閲覧、ハンズオンラボの実行ができない可能性があります。ご注意ください。

Mac または Windows PC

要件	説明
Windows PC では管理者権限を持つアカウント OS に最新のアップデートを適用	アプリケーションのインストールやアップデートに必要です
HTTP/HTTPS 通信ができる TCP ポート 80/443	管理者設定やセキュリティソフト等で通信がブロックされていないか確認してください。特に HTTP のみブロックされている場合がありますのでご注意ください。
SSH 通信および RDP 通信ができる TCP ポート 22 - SSH TCP ポート 3389 - RDP	トレーニングコースによっては不要な場合があります。詳しくは表-1 をご参照ください。
インターネットに接続ができる	「インターネット接続環境」をご参照ください。
受講に必要なアプリケーションを使用できる	「アプリケーション」をご参照ください。
マイクとスピーカー	「マイクとスピーカー」をご参照ください。

※ シンクライアント・仮想デスクトップはハンズオンラボで問題が発生する可能性があり、**ご使用いただけません**。

インターネット接続環境 (社内ネットワークから受講の場合、特にご注意ください)

接続先	説明
インターネット	下記要件を満たすため、社内ネットワーク等のアクセス制限のあるネットワークではなく、 直接インターネットに接続して受講することを推奨 します。
オンライン配信サイト ハンズオンラボ環境 トレーニングテキスト	インターネットに対して HTTP/HTTPS 通信が行える必要があります。ブラウザにて下記サイトに接続できることをご確認ください。 【必須接続先】 https://www.aws.training/ トレーニング登録 https://online.vitalsource.com/ トレーニングテキスト https://aws.qwiklabs.com/ ハンズオンラボ環境 https://console.aws.amazon.com/ ハンズオンラボ環境 【接続できることが望ましい (配布資料にアクセスできない場合があります)】 http://awsj-tc-training-public.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/vILT/common/QwikLabsGuide.pdf 配布資料 https://github.com/ トレーニング中参照先 http://chilp.it/113aaae 短縮 URL ※ 以下のサイトは Architecting on AWS と Advanced Architecting on AWS でのみ使用 https://app.chime.aws/check ディスカッション用ボイスチャット https://docs.google.com/presentation/d/1MLelkZfifsNkv3rMFwqUmya6BTpykjOEWGJf8GtlgtA/edit?usp=sharinghttps://awwapp.com/b/uorc6mq2ao6r1/ ディスカッション用ホワイトボード

AWS トレーニング受講要件

オンライン クラスルーム

GTT - 2021/08/12

接続先	説明
AWS 環境上のサーバおよびサービス	<p>インターネット上のサーバに対して HTTP/HTTPS, SSH および RDP 通信が行える必要があります。接続先 IP アドレスはレンジが広く、事前に指定することができません。</p> <p>社内ネットワークから Firewall/Proxy 経由でのインターネット通信が必要な場合、事前に HTTP/HTTPS/SSH/RDP の通信が行えることを確認してください。実際に SSH または RDP 通信可能を確認する必要がある場合、次の 10 分間チュートリアルを利用して確認することができます。このチュートリアルの実行には AWS アカウントが必要です。</p> <p>※ AWS トレーニング受講には AWS アカウントは不要です。</p> <p>SSH https://aws.amazon.com/jp/getting-started/hands-on/launch-a-virtual-machine/</p> <p>RDP https://aws.amazon.com/jp/getting-started/hands-on/launch-windows-vm/</p> <p>上記のアクセスが行えない場合はラボを実施できない場合があります。ただし、SSH/RDP 通信はトレーニングコースによっては不要な場合があります。詳しくは表-1 をご参照ください。</p>
通信速度	1Mbps 以上

※ 上記のサービスに接続できる場合でも、セキュリティ ソフトウェアやブラウザの拡張機能などにより正しく動作しないことがあります。その場合は、該当ソフトウェアの設定変更や無効化などをお試しください。

アプリケーション (最新版をインストールしてください)

アプリケーション	説明
Google Chrome	<p>オンライン クラスルームの受講、オンラインでのテキスト閲覧とハンズオンラボで使用します。</p> <p>https://www.google.co.jp/chrome/browser/desktop/</p>
Bookshelf (ウェブブラウザで代替可能)	<p>トレーニング テキストのビューワーです。テキストはウェブブラウザでも閲覧可能です。</p> <p>https://support.evantage.ca/hc/en-us/articles/227841147-eVantage-Bookshelf-Download-Page</p> <p>Windows 10 で Microsoft Store が使用できない場合、"Windows 10 w/o Microsoft Store" でダウンロード/インストールしてください。</p>
Adobe Acrobat Reader DC (ウェブブラウザで代替可能)	<p>PDF リーダー</p> <p>https://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/</p>
PuTTY (pageant と puttygen 含む) または他の SSH クライアント	<p>SSH クライアント</p> <p>https://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/latest.html</p> <p>使い慣れた他の SSH クライアントでも問題ありません。また、macOS の場合はインストール不要です。</p> <p>トレーニングコースによっては SSH クライアントが不要な場合があります。詳しくは表-1 をご参照ください。</p>
Visual Studio Code または SAKURA Editor または他のコードエディタ	<p>ハンズオンラボでコードの編集に使用します。</p> <p>https://code.visualstudio.com/download/ https://sourceforge.net/projects/sakura-editor/</p> <p>文字コード UTF-8 および改行コード LF のファイルを編集できる他のエディタでも問題ありません。</p>

AWS トレーニング受講要件

オンライン クラスルーム

GTT - 2021/08/12

アプリケーション	説明
	また、AWS Cloud Practitioner Essentials, AWS Practical Startup Workshop AWS Security Essentials ではメモ帳のようなエディタがあれば問題ありません。

マイクとスピーカー

項目	説明
イヤホン (ヘッドセット) または スピーカーフォン等	トレーニングの視聴および質問、ディスカッション等で使用します。 イヤホン (ヘッドセット): 強く推奨 マイク (イヤホンマイクで可): 必須 必ず音声で会話できる環境でご受講ください。 PC 内蔵のマイクとスピーカーも使用できますが、ノイズやエコーにより聞き取りにくい場合があります。

その他の機器

項目	説明
Web カメラ	受講者間でグループワークを行うので、ビデオを有効にすることを推奨します。 Web カメラ等をご準備いただき、ビデオと音声で会話できる環境でご受講ください。
ディスプレイ	サブディスプレイまたは大きめのディスプレイの利用を推奨します。

オンライン クラスルームの受講方法

オンラインクラスルームでのトレーニングのライブ配信には LogMeIn 社の [GoToTraining](#) を使用します。

Web ブラウザとして Google Chrome を使用すればデスクトップアプリをインストールすることなく、トレーニングの視聴、音声またはチャットによる質問等ができます。

具体的な受講方法は次のガイドをご参照ください。

<https://amzn.to/Online-Class-GTT>

受講上の注意

AWS トレーニングでは様々なインターネット上のサービスを利用します。ご利用の PC やネットワーク環境に Firewall/Proxy、VPN、セキュリティソフトウェア、ポリシー設定等により制限がある場合やブラウザの拡張機能により、これらのサービスに接続できない、または利用できない場合があります。

AWS トレーニング受講要件

オンライン クラスルーム

GTT - 2021/08/12

事前に「Mac または Windows PC」と「インターネット接続環境」の要件を確認し、必要に応じて制限の解除方法を確認するか、制限のない別の PC、ネットワーク環境 (インターネット接続環境) をご使用ください。

表 - 1 SSH/RDP 通信およびクライアントが必要なコース

コース	SSH	RDP	備考
AWS Cloud Practitioner Essentials			
AWS Practical Startup Workshop			
AWS Security Essentials			
Architecting on AWS			
Developing on AWS	✓*	✓	* 一部のラボで作成・実行する EC2 インスタンスは Windows または Linux を選択可能で、Linux でラボを実施しない場合、SSH 通信は使用しません。(上記は使用する PC の OS のことではありません。)
Systems Operations on AWS	✓	✓*	* 一部のラボで作成・実行する EC2 インスタンスは Windows または Linux を選択可能で、Windows を実施しない場合、RDP 通信は使用しません。(上記は使用する PC の OS のことではありません。)
Advanced Architecting on AWS	✓		
Advanced Developing on AWS	✓*	✓	* 通常のラボでは使用しませんが、ラボの実行で問題等が発生した場合、調査のため使用する場合があります。
DevOps Engineering on AWS	✓		
Big Data on AWS	✓	✓	
Build Your First Serverless Web Application with Mob Programming			
Data Warehousing on AWS	✓		
Developing Serverless Solutions on AWS			
Planning and Designing Databases on AWS	✓		
Practical Data Science with Amazon SageMaker			
Running Containers on Amazon Elastic Kubernetes Service (Amazon EKS)			* 一部のラボで個人の GitHub アカウントを使います。 https://github.com/
Security Engineering on AWS	✓		
The Machine Learning Pipeline on AWS			

✓ = 必要

AWS トレーニング受講要件

オンライン クラスルーム

GTT - 2021/08/12

※ RDP クライアントは Windows に標準でインストールされています

ご不明な点がございましたら、[AWS トレーニングチームへのお問い合わせ](#) からお問い合わせください。

AWS の詳細を知るために役立つその他のリソースについては[トレーニングと認定ページ](#)、または[AWS トレーニングのポータルページ](#) をご参照ください。